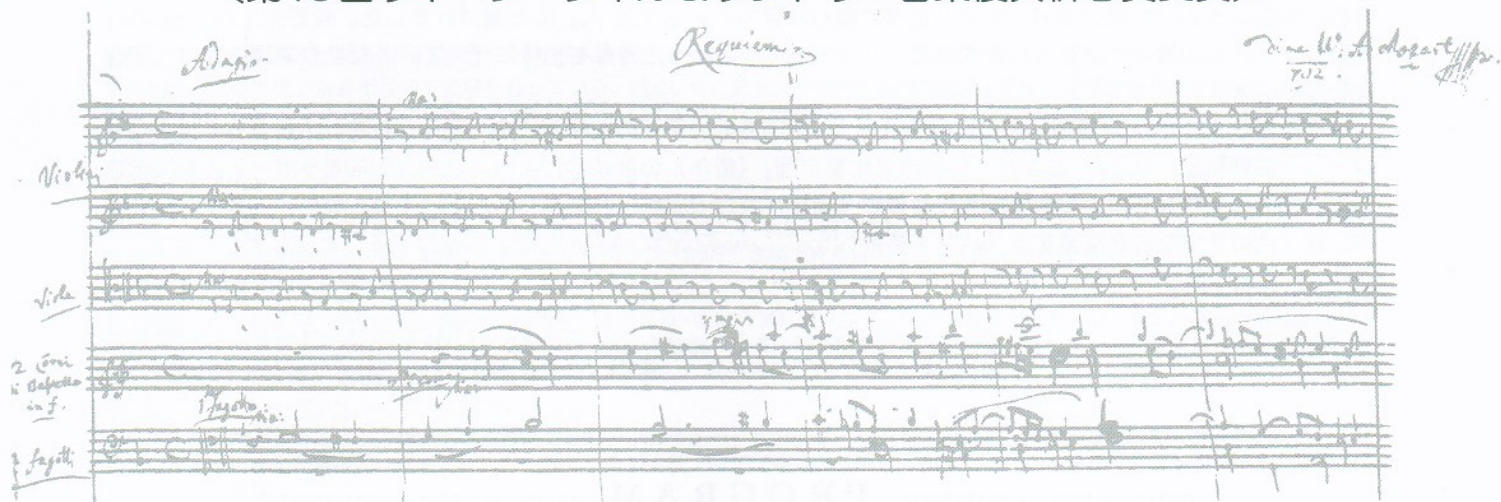


# 3・11

# 祈りのコンサート

## 2023 (第10回最終回)

(第4回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞受賞)  
(第6回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞受賞)  
(第7回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞受賞)  
(第8回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞受賞)  
(第10回ウィーン・フィル&サントリー音楽復興祈念賞受賞)



W・A・モーツァルト 「レクイエム」 KV.626

指揮：佐々木 正利

ソプラノ：藤原 優花      アルト：我妻 万希子

テノール：我妻 健太      バス：深瀬 廉


「3・11 祈りのコンサート」合唱団 & 管弦楽団

電力ホール（電力ビル7F）（全席自由・入場無料）

2023年3月11日（土）14：00開場      14：46 黙祷・開演

主催：「3・11 祈りのコンサート」実行委員会

助成：（公財）仙台市市民文化事業団 東北電力（株）（株）Nコーポレーション

後援：宮城県 仙台市 河北新報社  仙台放送局 国際ロータリー第2520地区 仙台日独協会

連絡先：「3・11 祈りのコンサート」実行委員会 takasaka@ad.cyberhome.ne.jp



## ご挨拶

新型コロナウイルス感染症の第8波が未だ収束しない中ではありますが、「3・11 祈りのコンサート」にご参集くださり誠に有難うございます。

丁度12年前の本日午後2時46分に、宮城県沖を震源とする大地震とそれに続く巨大な津波が太平洋沿岸各地に襲いかかりました。あの日は、雲が厚く、北風が荒れ、夕刻には雪が舞い始め、冷たい海水の中で15,000人以上の人びとが犠牲となり、また2,500人余りが行方不明のままとなっています。

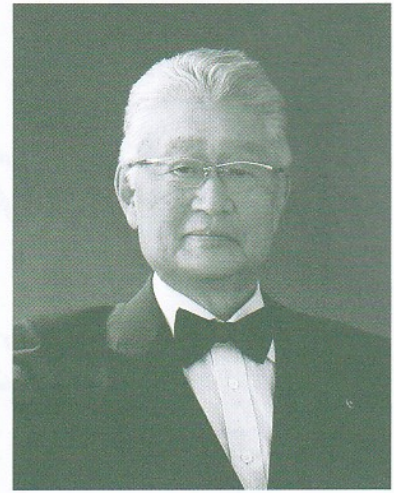
私共は、10年前から犠牲になった人びとやご遺族の思いを胸に、地震発生時刻に合わせて「3・11 祈りのコンサート」としてモーツァルトの「死者の為のミサ曲・レクイエム」を演奏してきました。本日の演奏者は、プロ、アマを問わず被災地で活動するオーケストラのメンバーであり、音楽監督として指揮をされるのは岩手大学名誉教授の佐々木正利先生です。また、ソリストや合唱団は、佐々木先生の薫陶を受けて、第一線で活躍している皆さんです。

本日のコンサートは、第10回目で最終のコンサートですので、特別企画として、「レクイエム」の前半を終えたところで、震災当日公立志津川病院に勤務し、15mの津波に襲われる前に入院患者さんを最上階に避難させ、震災の3日後に救出されるまで医療行為を続けた東北大学病院総合診療科助教で医学博士の菅野武先生に当時の壮絶な体験をお話し頂きます。菅野先生は、その後無事に奥様の下に駆けつけて出産に立ち会い第1子を授かりました。この様子はNHKの7時のニュースでも報道され、米国タイム誌が選ぶ2011年の「世界で最も影響力のある100人」にも選ばれました。菅野先生のお話の後、再びレクイエムの後半が演奏されますので、どうぞ演奏が終わった時にも拍手に代えて、ふたたび黙祷を捧げて頂きたいと思います。

最後になりますが、「3・11 祈りのコンサート」は、全国各地の多くの人びとや法人団体から寄せられた義援金と「サントリー芸術財団」(5回)および「仙台市文化事業団」(毎年)の助成金によってこの10年間サポートされてきました。ご芳志を寄せて頂いた皆様に実行委員会一同を代表して心からの感謝を申し上げます。なお、決算後の余剰金は、被災地の子供たちを支援する「ハタチ基金 <https://www.hatachikikin.com>」へ寄付することにしております。

2023年3月11日

「3・11 祈りのコンサート」実行委員会  
委員長 高坂 知節 (東北大学名誉教授)



## ..... PROGRAM .....

### 黙 祷 (約1分間)

(「3・11 祈りのコンサート」は、黙祷に始まり、黙祷で終わるコンサートですので、  
演奏終了後の拍手はご辞退申し上げます)

.....

W・A・モーツァルト 「アヴェ・ヴェルム・コルプス」 KV.618

指 揮：佐々木 正利

.....

W・A・モーツァルト 「レクイエム」 KV.626

指 揮：佐々木 正利

演 奏：「3・11 祈りのコンサート」合唱団 & 管弦楽団

.....

被災医師の12年：菅野 武 (東北大学病院)



## 「3・11 祈りのコンサート」合唱団

コンサート・マスター 佐々木 幹雄

### 岩手大学合唱団

1949年岩手大学音楽部として創立。1959年岩手大学合唱団に改称。1984年より常任指揮者に佐々木正利氏を迎え、現在に至る。年間の活動はサマーコンサートと冬の定期演奏会を主軸とし、岩手県内各地の小中学校や福祉施設への訪問演奏も積極的にを行っている。また、ドイツや中国など海外での演奏も行なっている。

### 岡山バッハカンタータ協会

1985年、小澤征爾指揮によるバッハ「口短調ミサ曲」の演奏会をきっかけに、1987年、バッハカンタータ演奏を目的に佐々木正利氏を指揮者に迎えて結成。H. ヴィンシャーマンとバッハ4大宗教曲のCDをリリースするなど、シュライヤー、リリングなど世界の冠たるバッハ指揮者と共演し好評を博す。2011年5月にはライブツィヒ聖トマス教会主催のチャリティーコンサートに出演しバッハの墓前で演奏するなどドイツ、イタリア、オーストリアなどの欧州公演も数度行なっている。地方都市岡山を本拠地とする芸術性の高い合唱団として最大級の評価を得ている。

### 仙台宗教音楽合唱団

1967年の発足以来一貫して「宗教音楽」、特にドイツ・バロック期の宗教合唱曲を中心にすえて活動。1982年以降は佐々木正利氏を指揮者に迎え、バッハのマトイ、ヨハネ両受難曲、ミサ曲口短調、クリスマス・オラトリオ、カンタータ等に加え、シュッツ、ヘンデル、モーツァルトなどのいわゆる「古典」とされる作品から、近現代までの様々な作品を演奏し好評を得ている。

### 東京21合唱団

『讃美歌21』のCDシリーズ最終巻、第10巻「こころを一つに」(ビクターエンターテイメント、日本基督教団出版局共同制作)を、教会の礼拝の中で実際に讃美歌を歌っている者の演奏で録音するために結成された合唱団を前身とし、佐々木正利氏、飯靖子氏を指導者として2002年6月に発足。爾来、讃美の歌を学び続けたいとの思いのもと、古今東西の宗教音楽の研究、演奏を行なっている。現在は教会員の枠にとらわれず、多種多様な団員によって構成され、年1回程度の演奏会を中心に活動している。

### 東北大学混声合唱団

第一教養部合唱団、川内分校音楽部を経て、1959年川内混声合唱団発足。翌60年に第1回定期演奏会を開催し、62年東北大学混声合唱団に改称。1986年より佐々木正利氏を常任指揮者に迎え、年に一度の定期演奏会を中心によりよい音楽を追求して日々精力的に活動している。

### 東北大学混声合唱団同窓会「秋の子」

主に現役の活動支援や会員相互の交流等を行っている。2020年に東北大学混声合唱団創立60周年記念特別演奏会を開催し、佐々木正利氏の指揮のもと、カンタータ「土の歌」フォーレの「レクイエム」などを演奏し好評を得た。今回のコンサートに向けて約60名が仙台、東京で練習を重ね参加する。

### 盛岡バッハ・カンタータ・フェライン

1977年「カンタータを歌う会」として発足。J.S. バッハの作品を中心にドイツ・バロック合唱曲の研究、演奏を行う。指揮者佐々木正利のドイツ・バロック音楽に対する卓越した見識に基づく熱意溢れる指導の積み重ねがあり、H. リリング、H. ヴィンシャーマン、岩城宏之等、世界的指揮者との共演を重ね、これらを音楽的かつ人間的に表現できる合唱団として熱い評価を得ている。

### 山響アマデウスコア

音楽監督に佐々木正利・岩手大学名誉教授、指揮者に渡辺修身・山形大学教授を迎え、山形交響楽団のモーツァルト交響曲全曲演奏会「アマデウスへの旅」シリーズに出演することを目的に2008年結成。以来、同交響楽団附属の合唱団として、モーツァルトに留まらないオペラやミサ曲、オラトリオなど数々の合唱付きの大曲を演奏し、県内外から高い評価を得ている。

### 熊友会ヴォーカル・アンサンブル

佐々木正利の門下生等によって構成される声楽アンサンブルであり、熊友会は「ゆうゆうかい」と読む。これまでにオーケストラ・アンサンブル金沢、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、山形交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団等の演奏会に度々出演し好評を得ている。

## 「3・11 祈りのコンサート」管弦楽団

コンサート・マスター 松舘 忠樹

### 仙台シンフォニエッタ

1998年に発足した弦楽器だけのアマチュアオーケストラ。弦だけといっても管パートはその都度曲に合わせてエキストラをお願いし、バッハ、モーツァルトからブラームスまでレパートリーは多彩。メンバーの平均年齢は比較的高く一見するとシルバーオーケストラに見えるが、最近は入団希望者が増えそれに付れて若者も増えてきた。仙台で年に2回、無料の定期演奏会を続けている。「仙台で一番楽しく演奏するオーケストラ」というのが私たちの誇りである。

### 仙台フィルハーモニー管弦楽団

1973年創立。日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)での定期演奏会(年間9回18公演)をはじめ、東日本エリアを中心に年間約110公演に及ぶ演奏活動を展開。仙台国際音楽コンクールや仙台クラシックフェスティバル(通称「せんくら」)への出演など、本拠地である仙台の音楽文化の振興にも大きく貢献している。2011年3月の大震災後は、「音楽の力による復興センター・東北」と協力して「つなぐれ心 つなぐれ力」を掲げて、音楽を被災者のもとに届けながら絆を紡ぐ活動も展開している。

### 東北大学交響楽団 OB

1921年創立。定期演奏会は年2回。学生オーケストラとして有数の歴史と伝統を誇り、かつ実力をも兼ね備えた団体として評価が高い。1922年モーツァルト「交響曲第38番」本邦初演(指揮近衛秀麿)、1949年「第九」東北初演、1959年ブラームス「交響曲第1番」仙台初演等、意欲的な取り組みを行ってきた。

### 宮城教育大学交響楽団

2011年仙台フィルハーモニー管弦楽団を退職し、宮城教育大学教授に就任された日比野さんが「日比野裕幸ゼミナール」として同年5月に立ち上げられた交響楽団である。約60名の団員で年に2回の定期演奏会、小学生対象の「ふれあいコンサート」、バスカル・ヴェロ氏による「指揮者講習会」、各公民館でのボランティア演奏など通年ベースで多彩な活動を行っていて、若いエネルギー溢れるオーケストラでもある。

### 山形交響楽団

1972年、東北初のプロ・オーケストラとして誕生。山形テルサ・酒田・鶴岡での定期演奏会、東京・大阪での「さくらんぼコンサート」、山形県内で毎年3万人以上の青少年に「感動」を届けるスクールコンサートなど、年間150回に及ぶ多彩な演奏活動を展開。2007年、飯森範親(2004年から常任指揮者・ミュージックアドバイザー)の音楽監督就任を機に、名実共に東北地方のみならず日本の音楽文化を代表するオーケストラとしての地位を確立している。



## ソリスト紹介

### ソプラノ 藤原 優花



岩手県北上市出身。岩手大学を卒業後、東京藝術大学声楽科を経て現在同大学院声楽専攻修士1年次に在学中。第11回東京国際声楽コンクール大学生の部第3位。東京国際芸術協会新人演奏会にて優秀新人賞受賞。カンタータやモーツァルト『レクイエム』など宗教曲のソリストを務める。カルメン・サントーロ女史のマスタークラスを受講。声楽を佐々木正利、平松英子、菅英三子の各氏に師事。

### メゾソプラノ 我妻 万希子

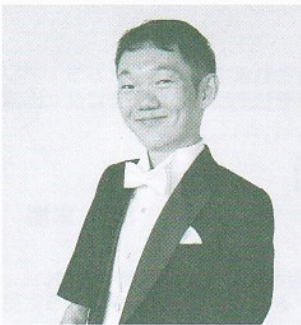
国立音楽大学声楽科卒業。パリ市の区立音楽院を経てイギリス、ロンドンのギルドホール音楽演劇学校古楽科を修了、修士号取得。

オペラでは「カルメン」メルセデス、「ヘンゼルとグレーテル」ゲルトルートなどを演じる。指揮者のパスカル・ヴェロ氏による講習会や、ピアノマスタークラスなどで通訳を務める。

2017年よりフランス語歌唱の研鑽を積むため再び渡仏。2021年3月より宮城県在住。



### テノール 我妻 健太



京都市立芸術大学声楽科卒業。放送大学大学院文化科学研究科修士課程修了。今までに「第九」「メサイア」「口短調ミサ」モーツァルト「レクイエム」等のソリストを務める。

職場である蔵王町ふるさと文化会館を拠点に音楽活動を行う。近年ではJR千葉駅でのフラッシュモブによる「第九」ソリストや、ミヤギテレビ「Oh! バンデス」出演など活躍の場を広げている。

第1回伊勢志摩国際声楽コンクール第3位、第2回国際声楽コンクール東京グランプリ部門入選、SSCシェアハピラジオ第2回ボイスリーグ審査員特別賞。

宮城県芸術協会会員。蔵王町教育委員会生涯学習課係長、社会教育主事。

### バリトン 深瀬 廉



山形県出身。東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了、ベルリン芸術大学大学院オペラ科並びに歌曲科修了。第60回学生音楽コンクール第1位。学部卒業時に松田トシ賞など各賞受賞。第26回日本ドイツ歌曲コンクール第2位、第29回ラインスベルク国際声楽コンクール入賞、第91回日本音楽コンクール声楽部門第2位。平成29年度文化庁新進芸術家海外研修制度研修生、2016、2018年度ロームミュージックファンデーション奨学生。甲子園や在独日本大使館にて国歌独唱を務める。国内外にてオペラでは『ドン・ジョヴァンニ』レボレッロ、『スペインの時』ラミーロなど、演奏会ではフォーレ『レクイエム』、ベートーヴェン『第九』などソリストを務める。これまでベルリン交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、山形交響楽団などと共演。声楽を大島幾雄、藤野祐一、福島明也、吉原輝、Carola Höhnの各氏に師事。現在山形大学講師。



## 音楽監督・指揮者 佐々木 正利

東京芸術大学大学院博士後期課程修了。K. マズア、R. シャイー、H. プロムシュテット等の世界的指揮者、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ロイヤル・コンサートヘボウ管、N 響等世界の著名オーケストラと度々共演。また H. リリング、H. ヴィンシャーマン、P. シュライヤー等の世界的パッサ演奏家とソリストとしてだけでなく自身が育てた合唱団も度々共演し、その歌唱力、合唱指導力によって絶大な信頼を勝ち得ている。後進の育成にも力を注ぎ、世界的歌手、大学教授ら多くの優秀な門下生を輩出しており、またコンクール優勝者等も数多い。日本声楽発声学会副会長他、複数の学会理事も務める。現在岩手大学名誉教授。二期会会員。



## 東北大学病院総合地域医療教育支援部

### 助教・医学博士 菅野 武 (Kanno Takeshi)



2005年3月に自治医科大学医学部を卒業し、国立病院機構仙台医療センター、栗原市立栗原中央病院を経て、2009年から公立志津川病院の内科医長として勤務していたが、2011年3月11日に東日本大震災に遭遇した。15mを越える津波から逃れさせるために、患者を病院の最上階へ避難させるとともに、震災の3日後にヘリコプターで救出されるまで、医療行為を続けて患者の救命救急に当たった。その後、出産のため仙台にいた妻のもとに駆け付け、被災混乱の中3月16日、我が子が無事に生まれた。その様子は「NHK ニュース7」などで全国に放送され、同時に世界にも発信された。そして、米国 TIME 誌の2011年度「世界で最も影響力のある100人」に選出された。大震災後も被災した人間として、困難に向き合うレジリエントな社会を目指し、国内外で経験と知見を共有する講演活動・いのちの教育を続けている。2022年現在で、講演はのべ230回を超え、2万2千人超の聴講者へメッセージを伝えている。

## 対 訳

Wolfgang Amadeus Mozart (1756-1791)

**Ave verum corpus  
in d-Dur KV.618**

Ave verum Corpus  
natum de Maria Virgine:  
Vere passum, immolatum  
in cruce pro homine:  
Cujus latus perforatum  
unda fluxit et sanguine:  
Esto nobis praegustatum  
in mortis examine.

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

**アヴェ・ヴェルム・コルプス  
二長調 ケツィエル番号 618**

めでたし まことの御身よ、  
乙女マリアよりお生まれになりました。  
まことの苦しみを受け、  
十字架上で人々のために犠牲となりました。  
脇腹を刺し貫かれ、  
血と水をお流しになった方よ  
私たちと結びついてください、  
臨終の試練の際には。



Wolfgang Amadeus Mozart  
**Requiem**  
 in d-Moll KV.626

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト  
**レクイエム** 二短調  
 (訳詞：若林敦盛)

**I. Introitus**

**Requiem aeternam**

Requiem aeternam dona eis Domine:  
 et lux perpetua luceat eis.

Te decet hymnus Deus in Sion,  
 et tibi reddetur votum in Jerusalem.  
 Exaudi orationem meam,  
 ad te omnis caro veniet.

**II. Kyrie**

Kyrie eleison,  
 Christe, eleison,  
 Kyrie eleison.

**III. Sequenz**

**Nr. 1 Dies irae**

Dies irae, dies illa  
 solvet saeculum in favilla  
 teste David cum Sibyla.

Quantus tremor est futurus,  
 quando iudex est venturus,  
 cuncta stricte discussurus!

**Nr. 2 Tuba mirum**

Tuba mirum spargens sonum  
 per sepulchra regionum,  
 coget omnes ante thronum.

Mors stupebit et natura,  
 cum resurget creatura,  
 iudicanti responsura.

Liber scriptus proferetur,  
 in quo totum continetur,  
 unde mundus iudicetur.

Iudex ergo cum sedebit,  
 quidquid latet apparebit:  
 Nil inultum remanebit.

Quid sum miser tunc dicturus?  
 Quem patronum rogaturus?  
 Cum vix justus sit securus.

I. 入祭唱

永遠の安息

主よ、永遠の安息を彼らに与え、  
 絶えざる光で彼らを照らしてください。

神よ、シオンでは讃歌こそ相応しく、  
 エルサレムで誓いが果たされます。  
 私の祈りを聞き入れてください、  
 全ての肉はあなたの下へと還るでしょう。

II. 憐れみの讃歌

主よ、憐れみください、  
 キリストよ、憐れみください、  
 主よ、憐れみください。

III. 続唱

Nr. 1 怒りの日

その日は怒りの日  
 世界は灰燼と帰される  
 ダヴィデとシビラの預言のとおり。

どれほど怖れおののくことになるだろう、  
 すべてを厳しく打ち砕こうと  
 裁き主がやってくる時には!

Nr. 2 不思議なラッパ

不思議なラッパの音が  
 各地の墓に響き、  
 すべての人を玉座の前に集める。

死も自然も驚く、  
 被造物が甦り  
 裁き主に応えようとするのだから。

一つの書物が差し出される、  
 そこにはあらゆる事が記されており、  
 それによって世界が裁かれる。

それゆえ 裁き主が座に就けば  
 隠されていたことはすべて明らかになり  
 報いを受けずに済む者はない。

哀れな私とその時 何を言えるだろう?  
 誰に護ってもらえるだろう?  
 義人でさえ安らかでいられないのに。

**Nr. 3 Rex tremendae**

Rex tremendae majestatis,  
 qui salvandos salvas gratis,  
 salva me, fons pietatis.

**Nr. 4 Recordare**

Recordare Jesu pie,  
 quod sum causa tuae viae:  
 ne me perdas illa die.

Quaerens me, sedisti lassus:  
 redemisti crucem passus:  
 tantus labor non sit cassus.

Juste iudex ultionis,  
 donum fac remissionis,  
 ante diem rationis.

Ingemisco, tamquam reus:  
 culpa rubet vultus meus:  
 supplicanti parce Deus.

Qui Mariam absolvisti,  
 et latronem exaudisti,  
 mihi quoque spem dedisti.

Preces meae non sunt dignae:  
 Sed tu bonus fac benigne,  
 Ne perenni cremer igne.

Inter oves locum praesta,  
 et ab haedis me sequestra,  
 statuens in parte dextra.

**Nr. 5 Confutatis**

Confutatis maledictis,  
 flammis acerbis addictis,  
 voca me cum benedictis.

Oro supplex et acclinis,  
 cor contritum quasi cinis:  
 gere curam mei finis.

**Nr. 6 Lacrimosa**

Lacrimosa dies illa,  
 qua resurget ex favilla  
 iudicandus homo reus:

Huic ergo parce Deus.  
 pie Jesu Domine,  
 Dona eis requiem.

Amen.



### Nr. 3 恐るべき王

威厳ある恐るべき王よ、  
恩寵により 救われるべき者を救う方よ、  
私を救ってください、慈しみの泉よ。

### Nr. 4 覚えていてください

覚えていてください、優しきイエスよ、  
あなたの再臨が何のためであるのか。  
その日に私を滅ぼさないでください。

私を捜し、あなたは疲れて腰を下ろし、  
十字架で苦しみ、人々の罪を贖いました。  
その労苦を無駄にしないでください。

報いをもたらす正しき裁き主よ、  
赦しの恩寵を与えてください、  
弁明の日の前に。

罪人のように私はうめき、  
自分の罪で顔を赤らめます。  
神よ、乞い願う者を見逃してください。

マリヤを赦し、  
盗人の願いを聞き入れ、  
私にも希望を与えてくれた方よ。

私の祈りは不相应なものです。  
しかし 優しく恵みを施し、  
絶えざる炎で私を焼かないでください。

羊の中に私の居場所を与え、  
山羊からは遠ざけてください、  
あなたの右側に私を立たせてください。

### Nr. 5 呪われた者

呪われた者が口をふさかれ、  
激しい炎に身を焼かれる時、  
救われた人々と共に私を呼んでください。

ひれ伏し、乞い願いながら私は祈ります、  
打ち砕かれ、灰のようになった心で。  
私の最期を取りはからってください。

### Nr. 6 涙の日

それは涙に曇れる日、  
裁かれるために罪ある人が  
灰の中から甦る日。

ですから この人は赦してください、神よ。  
慈しみ深き主 イエスよ、  
彼らに安息を与えてください。

アーメン。

## IV. Offertorium

### Nr. 1 Domine Jesu

Domine Jesu Christe, Rex gloriae,  
libera animas omnium fidelium defunctorum  
de poenis inferni, et de profundo lacu;  
libera eas de ore leonis,  
ne absorbeat eas Tartarus,  
ne cadant in obscurum.  
Sed signifer Sanctus Michael  
repraesentet eas in lucem sanctam,  
quam olim Abrahæ promisisti  
et semini ejus.

### Nr. 2 Hostias

Hostias et preces tibi,  
Domine, laudis offerimus.  
Tu suscipe pro animabus illis,  
quarum hodie memoriam facimus.  
Fac eas, Domine, de morte transire ad vitam,  
quam olim Abrahæ promisisti  
et semini ejus.

## V. Sanctus

Sanctus, sanctus, sanctus  
Dominus Deus Sabaoth.  
Pleni sunt caeli et terra gloria tua.  
Hosanna in excelsis.

## VI. Benedictus

Benedictus qui venit in nomine Domini.  
Hosanna in excelsis.

## VII. Agnus Dei

Agnus Dei, qui tollis peccata mundi:  
dona eis requiem.  
Agnus Dei, qui tollis peccata mundi:  
dona eis requiem.  
Agnus Dei, qui tollis peccata mundi:  
dona eis requiem sempiternam.

## VIII. Communio

### Lux aeterna

Lux aeterna luceat eis, Domine:  
cum sanctis tuis in aeternum,  
quia pius es.  
Requiem aeternam dona eis Domine:  
et lux perpetua luceat eis.

### Cum sanctis tuis

Cum sanctis tuis in aeternum,  
quia pius es.

## IV. 奉賛唱

### Nr. 1 主 イエス・キリスト

主 イエス・キリスト、栄光の王よ、  
死せる信徒の魂を解き放ってください、  
地獄の罰と、深き淵から。  
魂を獅子の口から救い出して、  
冥府に飲み込まれることも、  
暗闇へ陥ってしまうこともないように。  
旗手 聖ミカエルが  
聖なる光へと導いてくれるように、  
かつてあなたがアブラハムと  
その子孫に約束したように。

### Nr. 2 讚美の供物と祈り

讚美の供物と祈りを、主よ、  
私たちはあなたに捧げます。  
受け入れてください、  
今日、私たちが記念している魂のために。  
主よ、彼らの魂を死から生へと移してください。  
かつてあなたがアブラハムと  
その子孫に約束したように。

## V. 感謝の讃歌

聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、  
万軍の主なる王は。  
天と地はあなたの栄光に満ちています。  
いと高き所にオザンナ。

## VI. 祝福がありますように

主の名においで来る方に祝福がありますように。  
いと高き所にオザンナ。

## VII. 神の子羊

神の子羊、世の罪を取り除く方よ、  
彼らに安息を与えてください。  
神の子羊、世の罪を取り除く方よ、  
彼らに安息を与えてください。  
神の子羊、世の罪を取り除く方よ、  
彼らに永遠の安息を与えてください。

## VIII. 聖体拝領唱

### 永遠の光

主よ、永遠の光で彼らを照らしてください、  
あなたの聖人たちと共に永遠に、  
あなたは慈しみ深いのですから。  
主よ、永遠の安息を彼らに与え、  
絶えざる光で彼らを照らしてください。

### あなたの聖人たちと共に

あなたの聖人たちと共に永遠に、  
あなたは慈しみ深いのですから。



## 2023「3・11 祈りのコンサート」合唱団

### ■ソプラノ 61名

【岩手大学合唱団】中軽米 ことみ  
 【岡山パッハカンタータ協会】浜脇 克美 / 藤田 祥子 / 星島 陽子 / 八木 好恵 / 山下 愛由子  
 【仙台宗教音楽合唱団】飯淵 正子 / 石澤 信子 / 石澤 悦子 / 猪野 幸江 / 大友 利恵 / 後藤 直子 / 小林 澄子 / 小平 慶子 / 近藤 順子 / 佐々木 玲子 / 園谷 範子 / 竹内 望 / 中村 佳世 / 福田 良子 / 増田 明子 / 三浦 香苗 / 村井 朋子 / 本良 いよ子 / 山室 ふさ子  
 【東北大学混声合唱団同窓会「秋の子」】石田 千恵子 / 内山 恵子 / 大串 由紀江 / 大谷 和子 / 佐藤 靖子 / 高瀬 佳子 / 竹澤 康子 / 田尻 明美 / 田辺 祥子 / 中尾 眞枝 / 新妻 令子 / 樋口 ちひろ / 山崎 玲奈 / 渡辺 利子  
 【盛岡パッハ・カンタータ・フェライン】大矢 克子 / 岡野 美映子 / 小川 牧子 / 川嶋 容子 / 熊谷 沙也加 / 熊谷 充代 / 熊沢 愛理 / 昆 千晶 / 齊藤 純子 / 佐々木 恵子  
 【山響アマデウスコア】足達 真弓 / 石川 啓子 / 太田 淳子 / 鎌田 きみ子 / 関口 翔子 / 日塔 こと / 逸見 洋子 / 真下 祐子 (サブパートリーダー)  
 【熊友会ヴォーカル・アンサンブル】赤塚 温子 (パートリーダー) / 外崎 麻子 / 山根 日和  
 【一般参加】吉永 愛友

### ■アルト 51名

【岩手大学合唱団】中川 沙樹 / 岡本 光世  
 【仙台宗教音楽合唱団】植松 智穂 / 大場 啓子 / 小坂 洋子 / 佐々木 美智子 / 穴戸 千佳子 / 穴戸 真希 / 柴田 映子 / 下永 恵美子 / 鈴木 英美 (パートリーダー) / 田村 淑子 / 畠山 三枝子 / 早坂 陽子 / 水戸 由貴子 / 八尾 敦子 / 柳父 かほる / 吉岡 英子 / 和田 菜水子  
 【東京21合唱団】榎沢 とも子 / 末次 敦子  
 【東北大学混声合唱団】藤田 奈央  
 【東北大学混声合唱団同窓会「秋の子」】飯田 眞佐子 / 伊藤 明子 / 小松 直子 / 志賀 扶美子 / 千葉 幸代 / 千葉 温 / 内藤 結実 / 畠山 真希 / 藤田 あゆみ  
 【盛岡パッハ・カンタータ・フェライン】金子 千鶴 / 佐々木 温 / 続石 真奈美 / 田口 千紗都 / 三宅 眞佐子 / 茂木 容子 / 渡辺 しをり  
 【山響アマデウスコア】今川 淳子 / 大澤 由紀子 / 小笠原 香澄 /

佐竹 圭子 / 佐藤 由枝 / 武田 美佳 / 田中 洋子 / 中澤 美緒 / 福岡 牧子 / 細梅 睦子  
 【熊友会ヴォーカル・アンサンブル】在原 泉 (サブパートリーダー) / 小川 暁美 (サブコンサートミストレス)  
 【一般参加】志賀 由紀

### ■テノール 34名

【岩手大学合唱団】市川 聖也  
 【仙台宗教音楽合唱団】及川 克行 / 岡本 敏男 / 河原 清 / 北岡 倫典 / 渡邊 伸作  
 【東北大学混声合唱団】寄田 祐真  
 【東北大学混声合唱団同窓会「秋の子」】五十嵐 久夫 / 池田 洋 / 石井 啓太 / 石塚 典和 / 内山 慎一 / 北田 真吾 / 北田 眞義 / 高野 俊夫 / 高山 洋一 / 吹上 千洋 / 増田 幸一 / 松川 良 / 水内 勇 / 元吉 真 / 横溝 聡  
 【盛岡パッハ・カンタータ・フェライン】加藤 進也 / 柴田 興明 / 佐々木 幹雄 (コンサート・マスター) / 武田 宏 / 吉谷地 勝久  
 【山響アマデウスコア】石垣 大介 / 太田 純功 / 東海林 宏幸 / 日塔 常喜 / 結城 博生 (パートリーダー)  
 【熊友会ヴォーカル・アンサンブル】西野 真史 (サブパートリーダー)  
 【一般参加】後藤 均

### ■バス 28名

【岩手大学合唱団】佐々木 保雪  
 【仙台宗教音楽合唱団】安西 勝之 / 石川 賢 / 穴戸 多加志 / 鈴木 孝裕  
 【東京21合唱団】田村 高幸  
 【東北大学混声合唱団同窓会「秋の子」】飯田 若芳 (パートリーダー) / 飯村 海児 / 石川 廣 / 大串 聡 / 木下 忠 / 合津 法美 / 古賀 慎二 / 後藤 幸男 / 下山 敏史 / 辻井 豊英 / 中井 努 / 橋本 直明 / 山崎 昭  
 【盛岡パッハ・カンタータ・フェライン】高橋 聡 / 遠山 宣哉  
 【山響アマデウスコア】遠藤 剛 / 古澤 良彦 / 渡邊 順久  
 【熊友会ヴォーカル・アンサンブル】芳賀 郁夫 (サブパートリーダー)  
 【一般参加】伊東 正道 / 及川 洪 / 佐藤 清陽

## 2023「3・11 祈りのコンサート」管弦楽団

### ■ヴァイオリン1

【仙台シンフォニエッタ】我妻 正子 / 石田 恵子 / 小黒 秀紀 / 竹中 大輔 / 田中 めぐみ / 松館 忠樹 (トップ・コンサート・マスター) / 嶺岸 久美  
 【仙台フィル】三塚 美秋  
 【仙台フィルOG】山本 靖子  
 【フリー】山澤 めぐみ

### ■ヴァイオリン2

【仙台シンフォニエッタ】石山 直代 / 大場 美由紀 / 小黒 さなえ / 粕谷 厚生 / 木村 裕 / 多田 典代 (トップ) / 千葉 正道 / 西宮 早知子 / 比内 真弓 / 松本 萌未  
 【仙台フィル】岡村 映武

### ■ヴィオラ

【仙台シンフォニエッタ】伊藤 浩子 / 粕谷 秀美 / 鈴木 敬一郎 / 相馬 知志 / 中島 幸子 / 藤田 紀子  
 【仙台フィル】梅田 昌子 (トップ)  
 【フリー】大築 萌 / 若生 胡桃

### ■チェロ

【仙台シンフォニエッタ】阿部 玲子 / 桂島 直美 / 菊地 真理 / 工藤 西 / 黒澤 秀光 / 小宮 慎司 / 西城 憲子 / 佐藤 弘美 / 佐藤 基恵 / 佐藤 良司 / 中島 佑  
 【仙台フィル】田澤 緑

【東北大学交響楽団OB】高坂 知節 (トップ)

### ■コントラバス

【仙台シンフォニエッタ】小野寺 純 (トップ)  
 【仙台フィル】田中 洸太郎  
 【フリー】千葉 博紀

### ■クラリネット

【宮城教育大学教授】日比野 裕幸  
 【フリー】菊池 澄枝

### ■ファゴット

【仙台フィル】水野 一英  
 【フリー】鈴木 桃花

### ■トランペット

【仙台フィル】森岡 正典  
 【フリー】佐藤 佳樹

### ■トロンボーン

【仙台フィル】紺野 駿人 / 鈴木 智 / 山田 守

### ■ティンパニー

【仙台フィル】竹内 将也

### ■オルガン

【フリー】渡辺 真理

### ■ステージマネージャー

【山形交響楽団OB】大塚 敦